

輸送の安全に関わる情報公開

令和8年4月2日

名士バス株式会社

安全統括管理者 南原 真一

弊社は、安全マネジメントに係る情報の公開について、下記のとおり公開します。

1. 輸送の安全に関する方針

- (1) 代表者は、輸送の安全の確保が事業運営の根幹であることを深く認識し、社員に関係法令等の遵守と安全最優先の意識を徹底させ、また、社内において輸送の安全確保に主導的な役割を果たします。
- (2) 輸送の安全に関する法令および関連する規程を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行します。
- (3) 安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行します。

2. 輸送の安全に関する目標 及び 達成状況

[目標] 【事故ゼロを目指しましょう！】

重大事故 0件、人身事故 0件、物損事故 0件

令和8年度【安心安全な運行のために】

- ・「大丈夫だろう」その過信が、事故のもと
- ・急がない、焦らない、慌てない
- ・サービス精神の向上

[直近2年の達成状況]

自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計（報告義務のある重大事故）

令和6年度 （乗合）人身事故1件 物損事故0件

（貸切）人身事故0件 物損事故0件

令和7年度 （乗合）人身事故0件 物損事故1件

（貸切）人身事故0件 物損事故1件

3. 事故の統計

軽微物損を含む事故件数（有責無責問わず）

令和6年度 （乗合）6件 （貸切）3件

令和7年度 （乗合）5件 （貸切）1件

重大事故： 2024年8月10日 美深10線付近において弊社路線バス車両が発火して火災を起こしました。運転者は臭いと煙が発生した段階ですぐに車両を路肩に止め、通報するとともに消火作業にあたりましたが、車両前方電気系統内部からの発火であったため消火剤が届かず、車両全体に燃え広がりました。当時の乗客は0人で負傷者は

ありませんでしたが、日頃弊社のバスにご乗車いただいておりますお客様と関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたこと、また、本件事故のために生じた通行止めにより現場付近を通行中の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

原因と教育： 原因は電気系統で、車検や3カ月点検、車両の日常点検による発見は難しいことから、このような事例の非常訓練を強化することを社内で再確認いたしました。

その他の事故： 対向車両の急な飛び出しによる衝突事故、野生動物（エゾシカ）の飛び出しによる接触事故など、避けることが難しい事案については、乗客の安全を守る対応について社内で検証しました。

貨物の損傷については、車両点検を徹底するよう社内で再教育いたしました。また細い山道における対向車との交差において起きた接触事故については、「危ないと思ったら停まる」「相手の動きをよく見る」ことを心掛けて運転するよう重ねて指導してまいります。

4. 輸送の安全のために講じた措置および計画

	令和7年度費用	令和8年度予算
デジタルタコグラフ追加、ドライブレコーダー交換費用等	517万円	万円
デジタルタコグラフ保守料	34万円	35万円
適性診断・適齢診断	2.5万円	5万円
外部機関講習（管理者講習を含む）	2.5万円	3万円
インフルエンザ予防接種	4万円	5万円
睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等	2万円	5万円
定期健康診断・その他健康管理費用	61万円	65万円

5. 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他組織体制 安全管理規程 及び 緊急連絡網 を参照してください。

6. 輸送の安全に関する教育および研修 運転者年間指導計画（4頁）

（1）運転者の教育と健康管理について

- ① 貸切バス初任運転者に対する教育（5頁）
- ② 運転記録証明書及び適性診断
- ③ アルコールチェック100%実施
- ④ 貸切バス選任運転者への再教育（毎4月）
- ⑤ 消火器・発煙筒・非常脱出訓練（年1回）
- ⑥ モービルアイ（衝突警報装置）を活用した教育（年1回）
- ⑦ 年6回（春・初夏・夏・秋・冬）交通安全運動習慣の重点教育
- ⑧ 年2回（夏・冬）定期健康診断の実施と健康管理指導

⑨ ドライブレコーダーによる指導教育（夏・冬、年2回）

(2) 運行管理者の教育について

北海道運輸局における定期的な「整備管理者選任後研修」の受講

(3) 整備管理者の教育について

自動車事故対策機構における定期的な「指導講習」の受講

7. 貸切バス初任運転者に対する教育（5頁）

8. 輸送の安全にかかわる内部監査の結果並びにそれに基づいて講じた措置及び講じようとする措置

監査日	監査対象	監査員
2026年3月27日	代表取締役 兼 安全統括管理者	運行管理者兼務運転者 N
2026年3月27日	営業所所長	運行管理者兼務運転者 Y

監査報告書総括

今年度は乗合運行において車両火災という重大事故（詳細については「3. 事故の統計」をご参照ください。）が発生し、非常訓練の大切さを痛感し、これまで以上に入念に消火訓練や脱出訓練を行いました。

また対向車や野生生物の急な飛び出しといった避けることが難しい事故を含むとはいえ、大小の接触事故が発生していることから、「負の経験」を活用するため、事故対策会議を幅広く行い、ドライブレコーダーによる教育等、再発防止のために運転者教育を見直し、来年度は徹底してそれらを行うことを代表取締役と営業所所長がそれぞれ再確認いたしました。

車両の日常点検についてもしっかりと運転者の再教育を行い、2026年度は特にタイヤのナットの点検（増し締め）を徹底いたします。

その他、貸切運転者の選任後の教育として、2025年度は人員の不足により行えなかった「運転実技向上のための研修」を、2026年には実施する予定です。

9. 安全管理規程（HP内参照）

2013年11月1日制定

2025年11月11日組織図改定

令和8年度乗務員指導計画表

月	全体教育	実施日	指導者
全 期 間 中	⑫ 1.ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導 ・ヒヤリ・ハットの報告、運転に係る苦情の申し出、事故発生時等にドライブレコーダーの 情報による運転特性の把握と指導 ⑬ 2.ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有 ・他の運転者に対して情報の共有と効果的な指導監督	事案が あつた 都度 及び 年2回	
	⑧ 運転者の運転適性に応じた安全運転 ⑨ 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法 ・ 初任適性診断 ・ 一般適性診断 ・ 適齢適性診断 ・ 特例適性診断		
	① 事業用自動車を運転する場合の心構え ② 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 ③ 事業用自動車の構造上の特性 4月 ④ 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ⑥ 主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況 ⑦ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 ・ 春の全国交通安全運動について(重点実施事項の周知)		
5月	⑩ 健康管理の重要性 ・ 定期健康診断 ・ 車両総点検・整備強化		
7月	・ 夏の全国交通安全運動について(重点実施事項の周知) ・ 社内事故防止キャンペーン		
9月	・ 秋の全国交通安全運動について(重点実施事項の周知)		
10月	⑤ 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項 ⑪ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 ⑭ 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導		
11月	・ 冬の全国交通安全運動について(重点実施事項の周知)		
12月	⑩ 健康管理の重要性 ・ 定期健康診断 ・ 年末年始輸送安全総点検について(重点実施項目の周知)		
1月	・ 異常気象時における対処法 ・ 冬季道路の走行要項と事故防止		
2月	・ 救急救命講習		

貸切バス初任運転者に対する教育について

弊社では、運輸規則に定められている貸切バス運転者への初任教育を、次の通り実施しています。

1) 初任教育対象運転者

- ①乗合バス運転者として弊社で一定の経験を積んだ者
- ②新たに採用した者で、他社で貸切運転者として必要と認められる乗務経験がある者

2) 指導内容

		教育項目	教育時間
座学	1	事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	計10時間以上
	2	事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	
	3	運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	
	4	危険の予測及び回避並びに緊急時における対処方法	
	5	安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	
	6	ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転	
実技	7	安全運転実技 ※指導者が添乗し、その指導の下に、初任運転者本人が運転する。	計20時間以上

3) 添乗指導員

指導員	運行管理者資格	貸切バス運転歴20年以上	指導経験年数
A	○	○	12年
B	○	○	6年
C	○	○	2年

4) 教育指導車種区分 大型貸切バス

5) 最新の教育歴 (2025年4月1日以降)

運転者① 2025年5月12日 ~ 2025年8月23日

6) 主な実走ルート

- (1) 名寄本社～興部～紋別～遠別～北見峠～愛別～剣淵～名寄本社
- (2) 名寄本社～興部～紋別～遠別～紋別～興部～名寄本社
- (3) 名寄本社～中川～稚内～中川～名寄本社
- (4) 名寄本社～当麻～旭川空港～上富良野～美瑛～当麻～名寄本社
- (5) 名寄本社～士別～小平～羽幌～手塩～幌延～音威子府～名寄本社
- (6) 名寄本社～士別～苫前～小平～名寄本社